

令和元年度

教育に関する事務の管理及び執行状況
の点検・評価に関する報告書
(平成30年度対象)

令和元年9月
美浜町教育委員会

目 次

I	自己点検・評価の考え方	2
II	具体的な点検・評価の方法	2
III	第5次美浜町総合計画（教育委員会関連部分）	3
IV	教育に関する「大綱」	6
V	みはまの教育・合い言葉	7
VI	施策の成果	
第1	教育委員会運営	
1	教育委員会開催の状況	8
2	教育委員会委員の活動状況	8
3	教育委員会委員の研修会参加及び研修会開催状況	11
4	「みはまの教育・合い言葉」の普及活動	11
5	総合教育会議	11
6	日本福祉大学との連携	12
7	学校訪問実施状況	12
8	学校巡視実施状況	12
第2	学校教育事業	
1	児童生徒の指導	12
2	学校運営	14
第3	社会教育事業	
1	生涯学習事業	15
2	文化振興事業	21
3	公民館	22
4	文化財	24
第4	社会体育事業	
1	主なスポーツ事業	26
2	スポーツ施設の運営・管理	33
第5	図書館運営事業	
1	美浜町図書館協議会	35
2	図書館の現況	35
3	図書館活動	35
第6	学校給食センター管理運営事業	
1	学校給食センター運営委員会	38
2	学校給食の状況	38
3	食に関する指導	38
VII	総合評価	40
VIII	点検評価委員による評価	41

I 自己点検・評価の考え方

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、平成20年度から、教育委員会の権限に属する事務の全てにおいて、その管理・執行状況について点検及び評価を実施することとなりました。

美浜町教育委員会としては、これまでも教育の発展のために様々な事業に着手し、その結果等を踏まえて改革に取り組んできたところであります。

政策効果を把握し、必要性、効率性等の観点から自ら評価を行い、その結果を公表することは、住民に対する説明責任を果たす上で重要なことであります。そのような観点から、法の趣旨にのっとり具体的な内容の評価・点検を実施することとしました。

II 具体的な点検・評価の方法

点検・評価の対象には、教育委員会の活動（教育委員会の活動及び運営状況等）、教育委員会が管理・執行する事務（教育委員会の会議に諮られる事項）及び教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務（事務局が実施する事務事業）等がありますが、平成30年度の点検・評価の方法を、第5次美浜町総合計画の教育委員会関連部分の主要の施策及び大綱「教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策」を基本的な目的として、施策の成果等を以って代えるものとししました。

〈参考〉

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第二十六条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

（平成20年4月1日施行）

Ⅲ 第5次美浜町総合計画（教育委員会関連部分）

◇学校教育の主要な施策

1 特色ある学校教育の充実

基礎学力の習得はもとより、柔軟で多様なカリキュラムによって、児童生徒の「生きる力」「郷土を愛する心」を育みます。また、少人数指導や習熟度別指導が可能となるように、特別支援学級アシスタント、学校生活支援員の配置に取り組みます。

2 学校施設の計画的な整備と情報化への対応

小・中学校の施設・設備を整備し、教育環境の改善・充実を図ります。また、情報教育アドバイザーと連携して、情報通信技術（ICT）環境の整備に取り組み、児童生徒の情報活用能力の育成を図ります。

3 特別支援教育の充実

ノーマライゼーションの理念に基づき、学校・保護者・関係機関と連携して、障害の程度に応じた適切な就学支援に取り組みます。

4 いじめ・不登校への対応

いじめ・不登校の問題については、家庭や地域との連携をさらに強化します。

5 防災教育の充実

学校施設の定期的な安全点検及び関係機関と連携して防災教育を推進し、児童生徒の防災意識の向上を図ります。

6 家庭・地域に開かれた学校づくり

子どもたちの豊かな心の教育を目指し、魅力ある教育活動を通じて、地域に根ざした、開かれた学校づくりに努めます。

◇生涯学習の主要な施策

1 生涯学習関連施設の改修と活用

老朽化に合わせて、計画的に各公民館や生涯学習センターの施設・設備の整備・充実を図ります。あわせて、心育館を生涯学習の拠点施設と位置づけながらも、地区公民館などで住民参加型の生涯学習事業が可能な体制づくりに取り組みます。

2 生涯学習施策の確立

多様化した住民の学習ニーズに応えるために、生涯学習講師・ボランティアなどの人材登録を進め、住民が自ら講座を企画・運営できるような体制整備・学習情報の提供・相談体制の整備を図ります。

3 図書館と学校教育などとの連携及び図書館サービスの質的向上

学校や保護者と連携し、子どもたちに本の面白さや興味を持たせる本の説明会を実施して読書の推進を図ります。図書館利用者の求めに応じて、資料提供ができるようレファレンスサービスを充実するとともに、図書館サービスの質的向上を図ります。

4 環境教育プログラムの充実

自然観察会、自然観察ハイキング大会などを通じて、環境教育プログラムの体系化を図り、対象やテーマに応じた学習メニューの整備と提供に取り組みます。

◇子ども・若者への支援の主要な施策

1 青少年を守る会（育てる会）活動の推進

家庭・学校・地域が一体となり取り組む青少年を守る会(育てる会)の活動が永続的に続くよう、会の活動の推進及び支援を行います。

2 家庭教育推進連絡会議

各小学校区の「青少年を守る会(育てる会)」の活動と連携しながら、みはまの教育・合い言葉の普及を図ります。

3 子育て支援

新たな子育て支援ボランティア（子育てネットワーカー）を育成しつつ、子育て不安など育児に悩む親の相談や学習の機会提供できるよう、住民との協働による子育て支援体制の整備を図ります。

4 青少年の健全育成

青少年健全育成に係る県民運動などに合わせた啓発活動やパトロール活動などを行い、関係機関と連携して青少年の非行・被害防止に取り組みます。

5 横断的な子ども・若者支援の推進

行政内部の関係部署、外部の関係機関と連携して、ニートや引きこもり、発達障害などの精神疾患などの問題に対応できる体制整備の強化に取り組みます。

◇スポーツ・レクリエーションの充実の主要な施策

1 スポーツ施設の整備・充実

総合公園体育館を核に、充実した運動施設と施設周辺の環境整備を図ります。また、各施設の老朽化に伴い、計画的に施設修繕・整備に取り組みます。

2 ニュースポーツの普及とスポーツ人口の増加

誰でも楽しむことができるニュースポーツの紹介など、多様なスポーツ・レクリエーション種目を普及・充実させ、身近に運動が楽しめる環境づくりを進めながら、スポーツ人口の増加を図ります。

3 体育協会、みはまスポーツクラブなどの充実

体育協会、みはまスポーツクラブなどへの支援を通じて、住民が気軽に参加し、スポーツを楽しめる環境を充実させます。

◇地域文化の振興と文化財の保護の主要な施策

1 文化・芸術団体の育成

文化・芸術・芸能団体への新規会員の加入促進を促すとともに、活動・発表の場の充実、文化協会などへの新規団体の加入促進を通じて、文化活動の振興に取り組みます。

2 美浜音頭とみはま小唄の普及・促進

美浜音頭・小唄保存会の活動を中心に、年齢に関係なく、住民であれば誰でも美浜音頭・みはま小唄が踊れるように普及・促進を図り、地域文化の恒久的な保存・伝承に取り組みます。

3 地域の伝統文化や歴史の発掘・調査・研究の推進

地域に現存する伝統文化や歴史遺産などを発掘・調査・研究し、文化財の保存と活用に取り組みます。

4 文化財保存資料の整備・充実

考古学資料や古文書、民俗資料などが保存・展示できる施設の整備・充実に努めます。

◇多彩な交流の推進の主要な施策

1 国際交流の推進

ホストファミリーや語学ボランティアの登録者を開拓し、国際交流活動の体制整備に取り組みます。また、外国人観光客や外国人居住者に配慮して、看板などのサイン整備に取り組みます。

2 シンガポール小・中学校などとの交流

お互いの国の歴史や文化への理解を深め、国際交流活動の充実を図ります。また、郷土の偉人「音吉」らの功績を学ぶことによって、美浜を愛する心を育みます。

3 日本福祉大学と住民との連携

英語や教職課程を学ぶ大学生と住民が連携して、国際交流に必要な語学学習などに取り組みます。

4 分野別の業務締結の検討

まちづくり活動・防災・観光・文化などの交流に寄与し、同時に業種間交流も可能な自治体との連携を検討します。

IV 教育に関する「大綱」

大綱の策定

1 策定の趣旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号）」（以下、「法」という。）が、平成27年4月1日から施行され、地方公共団体の長は、教育基本法第17条第1項に規定する基本的な方針（国の第2期教育振興基本計画における基本的な方針）を参酌し、その地域の実情に応じ、当該地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めることとされました。

大綱は、教育行政における地域住民の意向をより反映させるため、地方公共団体の長が策定することになっていますが、町長と教育委員会で構成する町総合教育会議において、町長が教育委員会と協議、調整して策定しました。

2 大綱の位置付け

総合計画は、本町における、総合的かつ計画的な行政の運営を図るための指針であり、各種計画の基本とすべき方針を掲げています。

したがって、大綱は、第5次美浜町総合計画の体系に沿って、教育行政に関連する基本的な目標として位置づけ、策定しました。

3 大綱の対象期間

大綱は、平成32年度（令和2年度）までを対象期間とします。

4 大綱の実施

地方公共団体の長と教育委員会は、法第1条の4第8項により、地方公共団体の長と教育委員会との間で調整のついた事項を尊重する必要があります。

したがって、町長と教育委員会は、大綱に定めた事項を達成するために、教育行政の運営を行っていきます。

<大綱>

1 学校教育の充実

- ・ 少子化に伴い、小中一貫教育や文部科学省の諸事業の導入などを視野に入れた、本町学校教育の新たな体制を検討します。
- ・ ICT環境の整備、外国語指導の強化、学校生活支援員・特別支援学級アシスタント・情報教育アドバイザーの配置などによって、基礎学力の習得はもとより、多面的に児童生徒の「生きる力」を育みます。
- ・ 学校・保護者・関係機関と連携して、適正な就学支援の実現や特別支援学級の充実を図ります。
- ・ 学校施設の整備と点検、関係諸機関との連携の緊密化、防災教育のカリキュラムの改善を通じて、児童生徒の防災に対する実践力の向上を図ります。

2 生涯学習の推進

- ・ 生涯学習センターや各公民館の施設・設備の整備・充実を図ります。
- ・ 生涯学習講師・ボランティアなどの人材登録を進め、住民が自ら講座を企画・運営できるような体制の整備を図ります。
- ・ 図書館と学校教育の連携及び図書館サービスの質的向上を図ります。

3 スポーツ・レクリエーションの充実

- ・ 総合公園体育館を核に、充実した運動施設と施設周辺の環境整備を図ります。
- ・ ニュースポーツの紹介など、多様なスポーツ・レクリエーション種目を普及・充実させ、スポーツ人口の増加を図ります。
- ・ 体育協会・みはまスポーツクラブなどへの支援を通じて、住民が気軽に参加し、スポーツを楽しめる環境を充実させます。

4 地域文化の振興と文化財の保護

- ・ 文化協会や各種文化芸能団体への支援を通じて、活動や発表の場を充実させ、文化活動の振興に取り組みます。
- ・ 地域に現存する伝統文化や歴史遺産などを発掘・調査・研究し、文化財の保存と活用に取り組みます。

5 多彩な交流の推進

- ・ ホストファミリーや語学ボランティアの登録者を開拓し、シンガポールとの草の根交流事業などの国際交流活動を推進します。
- ・ 日本福祉大学と連携し、スポーツ・語学・防災教育などの充実を図ります。

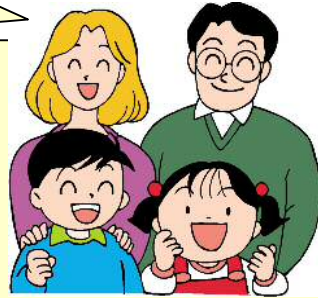
V みはまの教育・合い言葉

美浜町教育委員会は、教育方針として「みはまの教育・合い言葉」を定めました。
大人も子どもも、学校も家庭も、地域全体でこの「合い言葉」を実践しましょう！

みはまの教育・合い言葉

みんなで

はじめよう！



まず、当たり前のことから！

◆ 広げよう！ 明るいあいさつ 素直な心

「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」が素直に言える子に

◆ 教えよう！ 約束・きまり がまんの心

礼儀正しく、お手伝い・勉強・運動なんでもがんばる子に

◆ はぐくもう！ 命あるもの 尊ぶ心

命あるものをいつくしみ、他人も自分も大切にする子に



◆ 伝えよう！ 「もったいない」の言葉と心

物を粗末に扱わず、物にも感謝できる子に

◆ 実行しよう！ 早寝・早起き・朝ごはん

健康で、前向きにたくましく生きぬく子に



VI 施策の成果

第1 教育委員会運営

1 教育委員会の開催状況（議案について記載、報告事項等は省略）

- 第1回（平成30年4月6日）
- ・小中学校の主任等の発令について
 - ・平成30年度知多教科用図書採択地区協議会委員について
 - ・平成30年度美浜町教育委員会教育部人事について
 - ・美浜町いじめ問題専門委員会の委嘱について
- 第2回（平成30年5月8日）
- ・美浜町社会教育委員の委嘱について
- 第3回（平成30年6月15日）
- ・報告事項のみ
- 第4回（平成30年7月26日）
- ・平成31年度使用小中学校教科用図書の採択について
 - ・平成31年度使用「道徳を除く各教科」小学校教科用図書の採択について
 - ・平成31年度使用「特別の教科 道徳」中学校道徳の教科用図書の採択について
 - ・平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する報告書（案）について
 - ・美浜町スポーツ推進計画策定委員会委員の委嘱について
- 第5回（平成30年8月10日）
- ・平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する報告書（案）について（継続審議）
- 第6回（平成30年9月14日）
- ・報告事項のみ
- 第7回（平成30年10月24日）
- ・報告事項のみ
- 第8回（平成30年11月15日）
- ・報告事項のみ
- 第9回（平成30年12月12日）
- ・寄付採納について
 - ・小中学校のエアコン整備について
- 第10回（平成31年1月10日）
- ・寄付採納について（継続審議）
 - ・平成30年度美浜町教育功労者の選考について
- 第11回（平成31年2月20日）
- ・美浜町立学校管理規則の一部を改正する規則について
- 第12回（平成31年3月5日）
- ・平成31年度教職員定期人事異動について
 - ・美浜町報酬及び費用弁償支給に関する条例の一部を改正する条例について

2 教育委員会委員の活動状況（上記教育委員会を除く）

学校訪問を始めとする学校行事への参加、教育委員会の附属機関である給食センター運営委員会並びに関連する各種団体の会合に出席して、現状における課題を認識するとともに、関係者から意見を聴取した。

(月 日)	(内 容)	(場 所)	(出席者)
平成30年 4月 2日	学校管理職辞令伝達式	保健センター	教育長・全委員
	小中学校教諭発令通知書伝達式	美浜町役場	教育長・全委員
4月 4日	知多地方教育事務協議会	知多総合庁舎	教育長・職務代理
4月 5日	町内中学校入学式	2 中学校	教育長・全委員
	スポーツ少年団本部役員会	総合公園体育館	教育長
4月 6日	町内小学校入学式	6 小学校	教育長・全委員
4月17日	校長・教頭歓送迎会	やまに旅館	教育長・全委員
4月18日	P T A総会	野間中学校	西部委員
4月20日	P T A総会	6 小学校	全委員
4月23日	P T A総会	河和中学校	東部委員
4月24日	社会教育委員会	生涯学習センター	教育長
	布土公民館運営委員会	布土公民館	教育長
4月26日	美浜音頭・小唄保存会総会	生涯学習センター	教育長
	町P T A連絡協議会総会	紅葉屋旅館	教育長
4月28日	町文化協会評議員会	生涯学習センター	教育長
5月 1日	町優良児童顕彰式	保健センター	教育長
5月 2日	知多地方教育事務協議会幹事会	知多総合庁舎	教育長
	河和中学区会	八百賢新館	教育長・東部委員
	野間中学区会	野間中学校	西部委員

(月 日)	(内 容)	(場 所)	(出席者)
5月 8日	町現職教育協議会	保健センター	教育長
5月 9日	みはまスポーツクラブ運営委員会	総合公園体育館	教育長
5月10日	全国町村教育長協議会総会	東京	教育長
5月11日	みはま寿大学開校式 中学校自然の家合宿訪問	総合公園体育館 少年自然の家	職務代理 関係委員
5月15日	町体育協会役員会	総合公園体育館	教育長
5月16日	知多地方教育事務協議会	知多教育事務所	職務代理
5月17日	小学校陸上競技大会	布土小学校	全委員
	愛知県町村教育長協議会総会	県三の丸庁舎	教育長
5月19日	みはまスポーツクラブ総会	日本福祉大学	教育長
5月24日	美浜女性の会総会	生涯学習センター	教育長
5月25日	学校訪問	河和南部小学校	教育長・全委員
5月29日	文化財保護委員会 教育支援委員会 市町村対抗駅伝大会選手選考委員会	生涯学習センター 美浜町役場 総合公園体育館	教育長 教育長 教育長
6月 4日	学校訪問	野間小学校	教育長・全委員
6月 6日	シンガポール派遣候補者選考会	美浜町役場	教育長・職務代理
6月10日	市町村対抗駅伝大会選考会・ 選手選考委員会	総合公園体育館周辺	教育長
6月13日	家庭教育推進連絡会議	生涯学習センター	教育長
6月15日	学校訪問	奥田小学校	教育長・全委員
6月18日	シンガポール事前説明会	美浜町役場	教育長
6月21日	社会を明るくする運動実行委員会 あすチャレ！スクール研修会	生涯学習センター 野間小学校	教育長 教育長・全委員
6月22日	給食センター運営委員会	学校給食センター	教育長・全委員
6月28日	学校訪問	布土小学校	教育長・全委員
7月 2日	教育委員辞令交付式 ふれ愛チャリティーゴルフ大会	美浜町役場 新南愛知C.C	教育長 教育長
7月 4日	スポーツ推進計画策定委員会	生涯学習センター	教育長
7月 6日	5町教育長会議	東浦町郷土資料館	教育長
7月 7日	家庭教育講演会	総合公園体育館	教育長・全委員
7月11日	教育委員と校長会の合同視察	浜松市内	教育長・全委員
7月13日	県市町村教育委員会連合会総会 教科書採択学習会	江南市民文化会館 美浜町役場	教育長・全委員 教育長・全委員
7月17日	野間中学校区生徒指導連絡協議会	野間中学校	教育長
7月18日	みはまスポーツクラブ運営委員会	総合公園体育館	教育長
7月21日	知多地方中学校体育大会	総合公園体育館	教育長
8月 1日	日福大付属高校3町教育懇談会	日福大付属高校	教育長
8月 7日	知多地方教育事務協議会幹事会	知多総合庁舎	教育長
8月10日	総合教育会議	美浜町役場	教育長・全委員
8月16日	美浜タウンマラソン役員会	総合公園体育館	教育長
8月21日	シンガポール派遣結団式	保健センター	教育長・全委員
8月23日	シンガポール派遣出発式	美浜町役場	教育長
8月28日	シンガポール派遣到着式	美浜町役場	教育長
9月 7日	シンガポール派遣解団式・報告会	美浜町役場	教育長・全委員
9月 8日	3町ふれあいペタンク大会	総合公園グラウンド	教育長
9月12日	いじめ問題専門委員会	美浜町役場	教育長
9月14日	学校訪問	野間中学校	教育長・全委員
9月19日	知多地方教育事務協議会懇談会 みはまスポーツクラブ運営委員会	アイプラザ半田 総合公園体育館	教育長・職務代理 教育長
9月24日	町民ふれ愛ペタンク大会	総合公園グラウンド	教育長
9月26日	学校訪問	河和中学校	教育長・全委員
10月 1日	教育委員辞令交付式 教育委員歓送迎会	美浜町役場 いろはや旅館	教育長・全委員 教育長・全委員
10月 2日	小学校運動会	河和小・上野間小	教育長・関係委員
10月 3日	学校巡視	西部小中学校	教育長・全委員

(月 日)	(内 容)	(場 所)	(出席者)
10月 3日	小学校運動会	布土小・野間小 奥田小	教育長・関係委員
10月 5日	学校巡視	東部小中学校	教育長・全委員
10月 6日	河和南部小運動会	河和南部小	教育長・関係委員
10月 9日	知多地方教育事務協議会研修会	武豊町町民会館	教育長・全委員
10月11日	尾張部教育長合同会議	あま市甚目寺公民館	教育長
10月12日	日福大付高創立60周年記念式典	東海市芸術劇場	教育長
10月18日	美浜を味わう学校給食の日	各中学校	全委員
10月19日	すずかけ祭(文化の部)	河和中学校	教育長・東部委員
	野中祭(文化の部)	野間中学校	西部委員
10月20日	すずかけ祭(体育の部)	河和中学校	教育長・東部委員
	野中祭(体育の部)	野間中学校	西部委員
10月23日	県へき地教育研究大会	篠島小中学校	教育長
10月24日	学校訪問	河和小学校	教育長・全委員
10月27日	美浜女性の会ホームフォーラム	総合公園体育館	教育長・関係委員
	町文化祭	総合公園体育館	教育長・全委員
10月28日	町芸能祭	総合公園体育館	教育長・全委員
10月29日	尾張地区町村教育長研修会	名鉄犬山ホテル	教育長
11月 1日	知多地方教育事務協議会幹事会	知多総合庁舎	教育長
11月 2日	学校訪問	上野間小学校	教育長・全委員
11月 6日	町校長会予算要望説明会	美浜町役場	教育長・全委員
	町教育懇談会	美浜町役場	教育長・全委員
11月 8日	県町村教育長協議会研修会	県三の丸庁舎	教育長
11月 9日	ニーアン中受入れ式	保健センター	教育長・全委員
11月10日	小学校学習発表会・学芸会	河和小・河南小 野間小・奥田小	教育長・関係委員
11月12日	ニーアン中学校交流	各中学校	教育長・関係委員
11月15日	総合教育会議	美浜町役場	教育長・全委員
11月16日	小学校学習発表会	上野間小学校	関係委員
	衛生管理研究会	学校給食センター	教育長
11月17日	小学校学習発表会・学芸会	布土小	教育長・関係委員
11月20日	美浜タウンマラソン実行委員会	総合公園体育館	教育長
11月22日	教職員体育大会	野間中学校	教育長・全委員
11月24日	市町村対抗駅伝競走大会結団式	総合公園体育館	教育長
11月25日	県文連知多郡芸能大会美浜大会	総合公園体育館	教育長
12月 1日	市町村対抗駅伝競走大会	愛・地球博記念公園	教育長・関係委員
12月 9日	まちな音楽会	総合公園体育館	教育長・関係委員
12月16日	美浜スポレク祭	総合公園体育館	教育長
12月17日	地教委面談(第1次)	常滑市交流センター	教育長
12月18日	生徒指導推進連絡会議	野間中学校	教育長
12月19日	みはまスポーツクラブ運営委員会	総合公園体育館	教育長
12月21日	知多地区5町教育長会議	南知多町	教育長
平成31年 1月 9日	知多地方教育事務協議会幹事会	知多総合庁舎	教育長
1月 9日	美浜タウンマラソン協力員説明会	総合公園体育館	教育長
1月13日	町成人式	総合公園体育館	教育長・全委員
1月15日	知多地方教育事務協議会	知多総合庁舎	教育長・職務代理
1月18日	地教委面談(第2次)	知多市勤労会館	教育長
1月20日	美浜タウンマラソン	総合公園体育館周辺	教育長
1月24日	学校給食訪問	全小学校	教育長・全委員
～30日			
2月 4日	5町教育長会・指導主事会	阿久比中央公民館	教育長
2月 5日	文化財保護委員会	生涯学習センター	教育長
2月 6日	市町村教育委員会教育長研修会	県三の丸庁舎	教育長
2月 8日	町教育研究発表会	総合公園体育館	教育長・全委員
2月13日	家庭教育推進連絡会議	生涯学習センター	教育長
	みはまスポーツクラブ運営委員会	総合公園体育館	教育長
2月14日	体育協会表彰審査委員会	総合公園体育館	教育長
2月15日	みはま寿大学閉校式	総合公園体育館	教育長

(月 日)	(内 容)	(場 所)	(出席者)
2月16日	みはまカローリング大会開会式	総合公園体育館	教育長
2月20日	町いじめ・不登校対策協議会	生涯学習センター	教育長
2月22日	町社会教育委員会	生涯学習センター	教育長
2月24日	公民館まつり	野間公民館	関係委員
2月26日	日福大附属高校卒業証書授与式	日福大附属高等学校	教育長
2月27日	美浜タウンマラソン役員会	総合公園体育館	教育長
3月 1日	県立内海高等学校卒業式	内海高等学校	教育長
3月 5日	中学校卒業式	各中学校	教育長・全委員
3月 7日	知多地方教育事務協議会	知多総合庁舎	職務代理・指導主事
3月 9日	春の文協まつり	総合公園体育館	教育長・関係委員
～10日			
3月10日	町ソフトバレーボール大会	総合公園体育館	教育長
3月15日	町体育協会表彰式	総合公園体育館	教育長
3月16日	日本福祉大学学位記授与式	日本福祉大学	教育長
3月20日	小学校卒業式	各小学校	教育長・全委員
3月22日	5町教育長会議	保健センター	教育長
3月27日	保育所卒園式	各保育所	教育長
3月29日	教職員退職辞令交付式	美浜町役場	全委員

3 教育委員会委員の研修会参加及び研修会開催状況

(1) 教育委員会と校長会の合同視察研修

期 日	平成30年7月11(水)～12日(木)
場 所	静岡県浜松中部学園(小中一貫教育) 沼津市立第五小学校(道徳教育)
参加者	教育長・教育委員5名・校長8名・指導主事 計15名

(2) 愛知県市町村教育委員会連合会第52回定期総会及び研修会

期 日	平成30年7月13日(金)
場 所	江南市民文化会館 小ホール
内 容	第52回定期総会 ・平成30年度全国市町村教育委員会連合会表彰伝達 ・平成29年度連合会事業報告及び決算について ・平成30年度連合会事業計画案、予算案及び役員案の承認について
研修会	
講師	坂本博之氏(元プロボクサー/こころの青空基金主宰)
演題	「命の尊さ」

(3) 知多地方教育事務協議会教育委員研修会

期 日	平成30年10月9日(火)
場 所	武豊町民会館 輝きホール
研修内容	講師 野田敦敬氏(愛知教育大学副学長) 演題 「今、教員に求められているもの ～どう授業を創るのか～」

4 「みはまの教育・合い言葉」の普及活動

各校PTA総会に委員が出席して合い言葉の普及に努めるとともに、教育委員会諸行事のあいさつ、生涯学習課での諸会議のなかでも普及取り組みについて説明を行った。また、学校の経営方針に合い言葉の趣旨に沿った本年目標「はぐくもう！ 命あるもの 尊ぶ心」を掲げ実践した。

5 総合教育会議

総合教育会議を設置することにより、教育に関する予算の編成・執行や条例提案など重要な権限を有している地方公共団体の長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有して、より一層民意を反映した教育行政の推進を図るため、首長主催の年2回の定例会議を開催するほか、必要に応じて臨時会も開催していく。

また、協議、調整の過程において会議が必要と認める場合は、関係者又は学識経験を有する者の出席を求め、意見を聴取していく。

〈開催状況〉

第1回総合教育会議

日 時 平成30年 8月10日 (金) 午後1時
場 所 美浜町保健センター 小会議室
協議事項 (1) 美浜町小中学校再編のための基本構想について
(2) 小中学校の統廃合の現状と課題について
(3) 美浜町児童生徒数の推移について
(4) 小中学校の今後の構想について
(5) 管内小中学校エアコン設置予定等について

第2回総合教育会議

日 時 平成30年11月5日 (木) 午後1時
場 所 美浜町役場 中会議室
協議事項 (1) いじめ防止の取組について
(2) 児童生徒の教育支援について

6 日本福祉大学との連携

- (1) みはまスポーツクラブ（総合型地域スポーツクラブ）における連携
美浜町と日本福祉大学が連携して平成24年9月23日に設立したみはまスポーツクラブで、両者による共同出資・運営による教室等の各種事業を開催した。
- (2) 図書館における連携
平成22年3月24日に協定を締結し、図書の相互貸借を行うこととしている。今後も積極的な活用を推進していく。
美浜町図書館の図書館活動での子ども読書週間行事の一環として、日本福祉大学児童文化部あかとんぼにより、毎年行われている人形劇を平成30年度においても実施した。

7 学校訪問実施状況

各小中学校の教育目標、経営方針、重点努力目標及び学習指導への取り組みについて、学校より報告を受け、公開授業、特設授業を参観して意見を述べた。

・布土小学校	6月28日	・河和小学校	10月24日	・河和南部小学校	5月25日
・野間小学校	6月4日	・奥田小学校	6月15日	・上野間小学校	11月2日
・河和中学校	9月26日	・野間中学校	9月14日		

8 学校巡視実施状況

校舎、遊具及び備品の点検確認のため、10月5日に東部地区の小中学校、10月3日に西部地区の小中学校の巡視を実施して、学校からの要望を聴取し、意見交換及び指導を行った。

第2 学校教育事業

1 児童生徒の指導

- (1) 外国人英語講師派遣事業
人材派遣会社の外国人英語講師を中学校に派遣し、英語担当教師とともに生徒の語学力向上に努めた。
授業日数 河和中学校 40日、野間中学校 30日
- (2) 外国語活動指導員
平成23年度より小学校5・6年生で外国語活動が必修化されたことに伴い、言語や文化について体験的に理解を深め、コミュニケーション能力の向上を図るため指導員3名を派遣した。
また、国に先駆けて全小学校1年生から英語教育を実施し、英語を使って自分の夢を語るができる国際化教育を実施した。
小学校5・6年生 授業時間 年間50単位時間
小学校3・4年生 授業時間 年間15単位時間
小学校1・2年生 授業時間 年間12単位時間
- (3) 学校生活適応指導
不登校の児童生徒に対する指導を行うため、学校以外の場所に教室を設置し、在籍校と連携を取りながら、個別のカウンセリング、集団での活動、教科指導等を行い、児童生徒

の自主性・主体性の育成や人間関係の改善を図り、在籍校への復帰を目指した。

また、いじめ・不登校対策協議会を設置し、ケースの検討会議、メンタルフレンドの活用、民生委員との連携及び校内指導体制の整備を図った。

場 所 ホープみはま（美浜町適応指導教室）
 開設日時 毎週月曜日～金曜日 午前9時～午後3時
 相談員 教育相談員1名 指導員1名
 対象者 6名（小学生3名、中学生3名）

(4) いじめ問題専門委員会

美浜町いじめ防止基本方針（平成30年4月策定）に基づき、町内小中学校におけるいじめの防止等の対策が実効的に行われるよう、専門的な知識及び経験を有する第三者等の参加による「美浜町いじめ問題専門委員会」を設置した。

日 時 平成30年9月12日（水）午後3時
 場 所 美浜町役場 第1委員会室
 委 員 5名（任期 平成30年4月1日～令和2年3月31日）
 内 容 ・美浜町いじめ基本方針について
 ・美浜町いじめの防止等の現状について
 ・意見交換

(5) スクールアシスタント配置

小学校特別支援学級及び通常学級で支援を必要とする児童が学校生活を円滑に送れるようアシスタントを配置した。

・ 特別支援学級アシスタント配置事業

重度の障害を持つ児童が学ぶ小学校の特別支援学級の円滑な運営を図るため、アシスタント10名を配置した。

配置校 布土小2名、河和小3名、河和南小1名、野間小1名、奥田小1名、上野間小2名

・ 学校生活支援員配置事業

小学校の通常学級で支援を必要とする児童が学校生活を円滑に送れるようにするため、河和小学校2名、そのほかの小学校には各1名を配置した。

(6) 情報教育

ICT環境を整備し、情報教育アドバイザーと連携して、児童生徒の情報活用能力の育成を図った。

・ 情報教育アドバイザー派遣事業

小中学校にて情報教育の補助及び情報教育機器の維持管理を行った。

業務時間 480時間（小学校364時間、中学校116時間）

・ 小中学校のコンピュータ設置状況

平成28年9月に機器更新整備に併せて、災害やセキュリティ対策を強化するため、データセンターにサーバーを構築した。また、タブレットの研究指定校（2校）として電子黒板と校内LANの整備を行った。

（単位：台）

学校名	パソコンルーム		職員室等			図書館	電子黒板		協働学習	計
	児童用	教師用	デスクトップ	ノートPC	LAN配線	ノートPC	ノートPC	タブレット		
布土小	32	1	1	16	○	1	2		53	
河和小	40	1	1	29	○	1	4	42	118	
河和南部小	20	1	1	14	○	1	2		39	
野間小	30	1	1	16	○	1	3		52	
奥田小	32	1	1	14	○	1	2		51	
上野間小	30	1	1	16	○	1	2		51	
河和中	40	1	1	34	○	1	3		80	
野間中	40	1	1	26	○	1	3	42	114	
計	264	8	8	165		8	21	84	558	

(7) 国際交流事業

- ① 美浜町フレンドシップ草の根国際交流ホームステイの旅inシンガポール2018（派遣）
町内の小学校5・6年生の児童14名及び中学生12名がフレンドシップ交流相手国シンガポールでホームステイや学校交流などを体験し、国際理解と相互交流の絆を深めた。
期 日 平成30年8月23日（木）～8月28日（火）
訪問先 小学生：イーミン小学校、中学生：ニーアン中学校
シンガポール日本人会の表敬訪問を行うほか、本町出身の「音吉」ゆかりの地へも足を運び、足跡について学んだ。
- ② 美浜町フレンドシップ草の根国際交流（ニーアン中学校受入）
シンガポールより、ニーアン中学校生徒15名及び引率者3名が来町し、学校交流では、剣道や柔道、書道などを体験し、お互いの親善を深めた。受入れにあたっては、ホストファミリー13家族の協力により、温かいおもてなしをしていただいた。
期 日 平成30年11月9日（金）～11月12日（月）
受入校 河和中学校、野間中学校

2 学校運営

(1) 児童生徒の状況

(平成30年5月1日現在)

区分		1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計	教員
小学校	児童数	158	141	147	176	152	187	47	1,008	87
	学級数	7	7	7	7	7	7	14	56	
中学校	生徒数	180	197	217				12	606	47
	学級数	7	6	7				4	24	

(2) 主な営繕工事（100万円以上）

学校名	工 事 名	金 額 (円)	備 考
布土小	給食リフト修繕工事	3,024,000	
布土小	プールサイド壁撤去・更新工事	3,456,000	
布土小	体育館吊天井撤去工事	42,012,000	
河和小	体育館倉庫屋上防水工事	4,058,640	
野間小	浄化槽修繕工事	1,036,800	
奥田小	遊具整備	1,944,000	
上野間小	体育館吊天井撤去工事	45,522,000	
河和中	非常階段修繕工事	1,033,560	
河和中	樹木伐採工事	1,134,000	
野間中	給食リフト修繕工事	3,618,000	
野間中	昇降口修繕工事	1,112,400	
野間中	テニスコートライン張替工事	1,566,000	

(3) 自然の家合宿

愛知県美浜少年自然の家において、両中学校合同で自然の家合宿活動を実施した。豊かな自然環境の中での規律ある生活を通じ、集団の一員であるという自覚を高めるとともに、人間的ふれあいを深め、集団生活の中から助け合いの精神と互いに尊重し合う態度を養った。

実施場所 美浜町小野浦 愛知県美浜少年自然の家
実施期間 平成30年5月11日（金）～5月12日（土）
対象学年 1年生

(4) 野外教育活動

① 小学校

親の保護から離れ、大自然の中で野営・飯ごう炊飯・キャンプファイヤー等、新しい経験の中で創意工夫と自主的な態度、責任感と協力の精神を育成することを目的に実施した。

実施場所 愛知県豊田市 旭高原元気村

実施期間

- ・野間小・奥田小 平成30年5月28日(月)～5月29日(火)
- ・河和小 平成30年5月29日(火)～5月30日(水)
- ・布土小・河南小 平成30年5月30日(水)～5月31日(木)
- ・上野間小 平成30年5月31日(木)～6月1日(金)

対象学年 小学5年生

② 中学校

大自然に学ぶ生活の中で自然に親しみ、自然を愛する心情を育てるとともに、互いに協力し、助け合い、友情の輪を広げる。また、迅速に行動し、約束や決まりを守り、規律ある生活を体験することができた。

実施場所 岐阜県郡上市 郡上八幡自然園

実施期間

- ・河和中学校 平成30年6月21日(木)～6月23日(土)
- ・野間中学校 平成30年6月19日(火)～6月21日(木)

対象学年 中学2年生

(5) 研究指定校による学校づくり

《キャリアスクールプロジェクト/県内全中学校》

愛知県が進めるキャリア教育の一環として、中学校の生徒が職場体験と事前・事後指導を通して、子どもたちが将来の生き方について真剣に考え、働くことや学ぶことへの意欲が向上することを目的に事業を実施した。

実施校 河和中学校、野間中学校

第3 社会教育事業

1 生涯学習事業

(1) 生涯学習情報の提供

- ・美浜町広報紙『みはま』への掲載
- ・生涯学習団体・サークルの情報収集・提供
- ・町ホームページによる情報提供

(2) 生涯学習センターの運営

生涯学習センター利用状況 (単位 人)

	研修室 1～3	研修室4 (パソコンルーム)	学習室 (多目的ルーム)	水野屋敷	合計
4月	929	231	28	77	1,265
5月	711	142	90	3	946
6月	1,193	216	108	162	1,679
7月	660	239	119	25	1,043
8月	1,037	120	52	60	1,269
9月	841	121	15	40	1,017
10月	799	128	66	93	1,086
11月	781	125	163	81	1,150
12月	621	126	24	150	921

1月	747	115	30	24	916
2月	840	126	88	144	1,198
3月	713	125	32	114	984
計	9,872	1,814	815	973	13,474
前年比	110.9%	68.8%	131.9%	141.4%	104.9%
H29年度	8,905	2,635	618	688	12,846

(3) 生涯学習講座

① 子ども教室・一般対象教室

開催日	教室・講座名	講師	回数	申込者
6/7、14、28、7/5、12、19 (木)	大人のパソコン教室 「パソコンで絵を描こう！」	茶谷眞智子	6	18人
7/3、8/7、9/11、10/2、11/6 (火)	心を伝える「字てがみ」講座	野口正義	5	9人
7/24 (火)、25 (水)、26 (木)、31 (火)、8/1 (水)	子どものパソコン教室「あこがれのブラインドタッチ！」	茶谷眞智子	5	13人
8/4 (土)	夏休み親子工作教室「ロケットをつくろう」	梅本真雄利	1	17人
8/11 (土)	河和海軍航空隊の跡地めぐり	山下 泉	1	30人
8/21 (火)	ペーパーアート教室	榊原澄香	1	17人
9/22、29、10/6、13 (土)	ふるさと歴史教室 「地域の歴史再発見-布土地区-」	曲田浩和・高部淑子、津田豊彦	4	25人
1/5 (土)	書き初め講座	文化協会文化部 評議員	1	12人

② マイプロデュース・マイスタディ講座

開催日	教室・講座名	講師	回数	申込者
6/18、25 (月)、7/5、19 (木)	「足腰元気プログラム」で貯筋運動	岡本径子	4	54人

③ 共催事業

開催日	教室・講座名	主催者	回数	参加者
11/11 (日)、17 (土)	マルトモ探検隊	知多半島ケーブルネットワーク主催	2	2人

(4) 社会教育委員会（委員 9 人）

① 社会教育委員会の開催

・社会教育に係る諸事業についての報告、各委員の意見交換を行った。

開催日	内 容	会場
4/24(火)	・平成 30 年度事業計画及び予算について ・社会教育委員活動について	生涯学習センター
9/11(火)	・平成 30 年度事業中間報告について ・平成 31 年度事業計画についての意見交換	生涯学習センター
2/22(金)	・平成 30 年度事業報告について ・平成 31 年度事業計画(案)について	生涯学習センター

② 研修及び大会等

開催日	内 容	会 場
5/23(水)	県社会教育委員連絡協議会 東尾張支部総会・講演会	豊明市文化会館
6/ 7 (木)	県社会教育委員連絡協議会 総会	刈谷市総合文化センター
11/15(木)	県社会教育委員連絡協議会 東尾張支部研修会	尾張旭市渋川福祉センター
1/23(水)	愛知・地域づくり推進大会	あま市美和文化会館

(5) 青少年教育

① 成人式

ア 実行委員会

委 員 11 人(河和中学校 5 人、野間中学校 6 人)

開催日 平成 30 年 10 月 5 日(金)～ 数回

会 場 生涯学習センター、総合公園体育館

イ 成人式

日 時 平成 31 年 1 月 13 日(日) 13:30～

会 場 総合公園体育館

該当者 279 人(男 147 人、女 132 人)

参加者 241 人(男 124 人、女 117 人)

内 容 式典・記念行事・写真撮影

③ 青少年健全育成

ア 青少年健全育成推進大会(家庭教育講演会、社会を明るくする運動推進大会との共催)

青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動の一環として、家庭教育講演会、社会を明るくする運動推進大会と共催で開催した。

日 時 平成 30 年 7 月 7 日(土) 10:00～

会 場 総合公園体育館サブアリーナ

内 容 ・第 68 回社会を明るくする運動総理大臣メッセージ

・少年の主張

「大切なことは」河和中学校3年 伊藤愛菜

「私たちができること」野間中学校3年 山本未見

- ・講演会「伸ばそう子どもの能力！言葉掛けの極意」
千田伸子氏（コミュニケーションアドバイザー）

参加者 200人

イ 啓発活動

青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動及び子ども・若者育成支援県民運動の一環として、啓発活動を実施する。

開催日	場所	啓発資材
7/7(土)	青少年健全育成推進大会会場（総合公園体育館）	ポケットティッシュ ユ・マスク
10/27(土)、28(日)	文化祭・芸能祭会場（総合公園体育館）	ポケットティッシュ

ウ 『家庭の日』普及事業

- ・平成30年度「家庭の日」県民運動啓発ポスターの募集

対 象 小中学生

応募点数 総数200点（小学生139点、中学生61点）

入賞者 〈特選〉6名 〈入選〉6名

- ・「家庭の日」ポスター作品展 12月、特選作品 2月

(6) 家庭教育

① 子育て支援交流事業

ア 親子ふれあいひろば

乳幼児を持つ親が子育てネットワーク等による支援により、親子の遊びや交流活動をし、親同士の仲間づくりを図る。

開催日 5/29(火)、6/16(土)、26(火)、7/10(火)、8/28(火)、9/19(水)、10/16(火)、
10/30(火)、11/20(火)、12/4(火)、1/8(火)、2/19(火) 計12回

会 場 河和児童館、子育て支援センターほか

対象者 未就園児とその親

参加者 12回 延べ149組

内 容 お父さんと遊ぼう、色と遊ぼう、ハロウィンパーティー、思い出作品作り他

イ 家庭教育講座

子どもの成長にあわせた子育ての学習講座を開催した。

- ・乳児期（すくすく子育て講座） 会場：子育て支援センター

開催日	内容	講師	参加者
6/26(火)	魔法の朝ごはん～賢いママのための大切な食のお話～	久村祥子	35人
9/19(火)	親子で遊ぼう！ふれあい遊び	志村貴子	44人
10/16(火)	親子でわらべうた	溝渕登紀子	17人
1/8(火)	入園・入学前の子どものしつけ	高原圭子	34人

・幼児期 保育所の行事に合わせて開催

開催日	教室・講座名	講師	場所	参加者
6/14(木)	幼児安全法講習会	都筑恵美子	南部保育所	33人
6/15(金)	子どものやさしさを育む～家庭・地域の関わりの中で～	渡辺顕一郎	河和北保育所	108人
6/19(火)	親でなければできない教育	鰐部せつこ	布土保育所	37人
6/22(金)	子どもをダメにする何げないその一言	長田光世	奥田保育所	31人
6/26(火)	幼児安全法講習会	都筑恵美子	野間保育所	35人
6/28(木)	親でなければできない教育	鰐部せつこ	上野間保育所	37人

・思春期 中学校入学説明会にあわせて開催

開催日	教室・講座名	講師	場所	参加者
2/6(水)	親と子のネットモラル塾	スターキャット・ケーブルネットワーク(株)	河和中学校	240人
2/7(木)	保護者のためのネットモラル塾	スターキャット・ケーブルネットワーク(株)	野間中学校	75人

② 地域におけるふれあい活動事業(家庭教育推進事業)

ア 美浜町家庭教育推進連絡会議(平成11年度発足)

美浜町の子どもたちの健全育成をめざして、町全域を対象に家庭教育の推進を図った。

主題 「育てよう 思いやり 咲かせよう 信頼の輪」

会議の開催 家庭教育推進連絡会議(委員29人)、開催日 6/13(水)、2/13(水)

取り組み

- ・「あいさつ運動」の推進、「みはまの教育・合い言葉」の啓発
- ・毎月8日は広報車で広報
- ・各地区青少年を守る(育てる)会による「あいさつ運動」の実施
- ・家推進だよりの発行(広報みはま9月・2月)
- ・家庭教育講演会(青少年健全育成推進大会共催)

イ 知多地区「子育て支援地域交流会」(愛知県教育委員会、知多教育事務所、知多地区家庭教育推進運営協議会主催)

日時 平成30年11月10日(土)13:20～

会場 東海市芸術劇場

内容 子育て支援を考える交流会 テーマ別ワークショップ

全体会において「布土学区青少年を守る会・布土小学校学区会」が優良家庭教育推進組織として顕彰される。

ウ 各青少年を守る(育てる)会の取り組み

小学校区ごとに、区・小学校・PTA・老人会等各種団体の役員が中心となって運営し、地区内すべての青少年を健全に育成するため、様々な活動を実施した。

地区	主な活動内容
布土学区青少年を守る会	学区ハイキング協力、ラジオ体操、応急手当講座、学区防災訓練、危険箇所確認立札の補修・撤去、いきいきあいさつ運動、交通立哨、ふれあい歩行、盆踊り巡視、年末年始巡視活動、機関紙「育成」発行、公民館活動への参加協力
河和学区青少年を守る会	農業・海体験（田植え、ドロリンピック、巡視船・ヨット乗船体験、稲刈り）、交通安全県民運動、交通指導(100M作戦・挨拶)、スクールガードボランティア活動、機関紙「道しるべ」発行
河和南部地区青少年を守る会	学区運動会、学区ハイキング、ラジオ体操、ペタンク大会、校区の巡視、あいさつ運動、危険箇所点検・撤去、愛町作業(通学路の空き缶・ごみ拾い)、街頭監視活動(交通立哨)、餅つき大会、会報の発行
野間学区青少年を育てる会	史跡めぐりハイキング、観劇会、あいさつ運動、標語募集、交通安全県民運動、愛のパトロール、街頭指導、会報の発行
奥田地区青少年を守る会	健康づくりハイキング、ふれあいなかよし広場、お楽しみ会、ラジオ体操、あいさつ運動、交通安全県民運動、観劇会、標語募集、盆踊り夜間巡視、広報紙の発行
上野間学区青少年を守る会	学区運動会、ハイキング大会、ラジオ体操、すもう大会、餅つき大会、交通安全運動、あいさつ運動、ゴミ0運動、親子奉仕作業、鶉の目パトロール、会報発行

(7) 成人教育

① 高齢者学級『みはま寿大学』

60歳以上の方が気軽に参加し、参加者皆さんの運営により講演、実技、社会見学など7回にわたり楽しく学んだ。

〔在籍者数〕〈東学級〉 188人(河和港観光総合センター)

〈西学級〉 173人(奥田公民館・上野間公民館)

〈野間学級〉 124人(野間公民館) 〈合計〉 485人

回	開催日	内容	講師	参加者
1	5/11(金)	開校式及び記念講演 (3学級合同講演会)「やってみよう!今話題の『コグニサイズ』」	国立長寿医療センター 中窪 翔	195人
2	6/ 6(水)、 20(水)、 27(水)	「防犯教室」	半田警察署生活安全課 石本匡行、坂野昌治	147人
3	8/ 7(火)、 8(水)、9(木)	「落語に親しむ」	アマチュア落語家 月の輪熊八	156人
4	9/20(木)、 21(金)	社会見学 (麒麟ビール滋賀工場、近江八幡めぐり)		162人

5	11/16(金)	3学級合同講座「交通安全PRコンサート」	愛知県警察音楽隊 半田警察署交通課	202人
6	1/23(水)、24(木)、30(水)	「最期まで自分で動く 健康体操 part 2」	健康体操教室ハローフレンジイノア代表 伊藤 敦子	122人
7	2/15(金)	閉校式及び記念講演 (3学級合同講演会) 「道を極めた男たちの生きざまに学ぶ」	日本福祉大学生涯学習センター名誉センター長 杉山 邦博	203人

(8) 視聴覚教育

視聴覚教材 (16ミリ映写機、16ミリフィルム、ビデオ、DVDソフト) の相互貸出。

2 文化振興事業

(1) 美浜町文化祭

美浜町文化協会文化部会 (文芸部門、美術部門、手工芸部門、茶華道部門) が中心となり企画運営をした。作品の展示を通して、町内の文化活動にいそしむ人々の交流を促進すると同時に切磋琢磨の場として開催した。

日 時 平成30年10月27日(土) 9:00~17:00、 28(日) 9:00~15:30

会 場 総合公園体育館メインアリーナ

内 容 絵画、書、写真、手芸、工芸、生け花、小中学生作品(習字・図画)等の展示

入場者 約2,300人(芸能祭も含む)

出品点数 47団体 2,176点、(小学校(6校)、中学校(2校)の作品含む)

呈 茶 茶華道部 739人

(2) 美浜町芸能祭

美浜町文化協会芸能部会 (芸能部門、音楽部門、ダンス部門) が中心となり企画運営をした。日頃楽しみ、研鑽している芸能を披露することにより、同好の人々やその他の人々との交流を深めたり、芸を一層高めたりする機会として開催した。

日 時 平成30年10月28日(日) 10:00~15:00

会 場 総合公園体育館サブアリーナ

内 容 民踊、日本舞踊、コーラス、民謡、詩吟、大正琴、ダンス、箏曲等

出演者 27団体 262人

(3) 愛知県文化協会連合会知多部芸能大会

県文連知多部に所属する5市5町の文化協会の舞台での発表を通じて、各文化協会の親睦と連帯を深め、あわせて各市町の舞台文化活動の振興を図った。

日 時 平成30年11月25日(日) 10:00~15:00

会 場 総合公園体育館サブアリーナ

内 容 民踊、日本舞踊、民謡、詩吟、ダンス、箏曲等

出演者 知多5市5町 27団体 238人

(4) まちの音楽会

町内を始め、町周辺地域で日頃から音楽活動を行っている音楽愛好者のグループや個人が、自ら音楽会を企画・開催することにより、他のグループ等との交流や日頃の成果を発表し合う機会を提供するために開催する。また、参加グループ等の代表者と公募によるスタッフで構成する実行委員会による開催とし、人材の発掘と一層の音楽振興を図り、豊かな心の発展と地域リーダーの育成を図る。

日 時 平成30年12月9日(日) 10:00～

会 場 総合公園体育館サブアリーナ

内 容 フォーク、ポップス、合唱、三味線、ゴスペル等

出演団体数 17団体 252人

来場者数 約530人

(5) 美浜民踊まつり（美浜音頭小唄保存会主催事業）

ふるさとの民踊である美浜音頭、みはま小唄の良さを知ってもらうとともに、町民同士の心をつなぎ、連帯意識を高めるために開催する。

日 時 平成30年7月28日(土) 18:30～20:30 ※ 台風のため中止

会 場 美浜町総合公園センター広場

(6) 春の文協まつり（文化協会主催事業）

美浜町文化協会会員による作品と芸の発表会を開催。

① 文化展

日時 平成31年3月9日(土) 13:00～17:00 10日(日) 9:00～15:00

会場 総合公園体育館内ロビー他

内容 絵画・書・写真・手工芸・花展等

② 芸能大会

日時 平成31年3月10日(日) 10:30～

会場 総合公園体育館サブアリーナ

内容 民謡・詩吟・ダンス・民踊・日本舞踊・コーラス等

③ 呈茶会

日時 平成31年3月10日(日) 10:00～14:00

会場 総合公園体育館2階研修室

3 公 民 館

(1) 利用状況

公民館名	利用回数(回)	H29 同期実績(回)	利用人数(人)	H29 同期実績(人)
布土公民館	794	831	14,266	14,409
河和南部公民館	120	106	3,014	2,759
野間公民館	602	564	8,040	7,775
奥田公民館	786	872	12,952	11,309
上野間公民館	638	647	8,308	8,877
合 計	2,940	3,020	46,580	45,129

(2) 施設維持管理

① 布土・河和南部・野間・奥田・上野間の各公民館の維持管理

② 施設整備

公民館名	工事内容
上野間公民館	トイレ改修工事（男子）
野間公民館	駐車場拡張工事

(3) 公民館連合会事業

開催日	内容	会場
5/29(火)	愛知県公民館連合会 東尾張支部総会	武豊町中央公民館
6/5(火)	愛知県公民館連合会 総会	東海市立文化センター
1/23(水)	愛知・地域づくり推進大会（県社連・県公連 合同研修会）	あま市美和文化会館
2/20(水)	愛知県公民館連合会 東尾張支部研究発表 会	常滑市文化会館

(4) 公民館活動

地区の公民館を拠点とした地域住民等による生涯学習活動の推進を図る。

【野間公民館】

① 各種講座・教室

開催日	講座名	対象	参加者
7/31(火)	ポケットティッシュ入れを作ってみよう	一般	12人
8/4(土)	親子工作教室「パタパタ飛行機を飛ばそう」	親子	44人
10/6(土)	歴史教室「野間の明治150年」	一般	36人
12/15(土)	親子で楽しいランチ 「ハッピーランチ」とミストローネ	親子	30人
12/20(木)	しめ縄作り教室	一般	16人

② その他事業

・公民館清掃 平成30年7月8日(日)

公民館利用者及び公民館活動企画運営委員 50人

・公民館まつり（第13回） 平成31年2月24日(日) 396人

【布土公民館】

各種講座・教室

開催日	講座名	対象	参加者
5/25(木)	芋栽培教室(苗植え)	小学生1・2年生と保育園児	40人
6/14(木)	稲栽培(田植え)教室	小学生5年生	17人
7/26(木)	そば打ち体験	一般	20人
8/23(木)	ダンボールワンダーランド	小学生と保護者	30人
10/9(火)	芋栽培教室(芋ほり)	小学生1・2年生他	44人

10/23(火)	稲栽培教室(稲刈)	小学生5年と保護者	16人
11/2(金)	稲栽培教室(脱穀)	小学生5年と保護者	15人
12/24(月)	親子お菓子作り教室「オリジナルクリスマスケーキをつくろう」	小学生の親子	11家族28人
2/12,26(火)	やさしいヨガ教室	一般	20人

【奥田公民館】

① 各種講座・教室

開催日	講座名	対象	参加者
8/5(日)	夏休み木工体験教室	小学生と保護者	21人
8/26(日)	親子で砂時計を作ろう	親子	26人
10/14(土)	奥田地区健康づくりハイキング(奥田地区青少年を守る会と合同開催)	一般	166人
12/15(土)	親子教室「クリスマスケーキを作ろう」	小学生と保護者	28人
12/24(日)	親子で音楽を楽しもう教室	小学生と保護者	31人

② その他事業

- ・公民館清掃 平成30年6月10日(日) 公民館利用者及び公民館活動企画運営委員

4 文化財

美浜町の文化財を調査、研究して保存することにより、教育や行政に活用する。

(1) 文化財保護委員会

① 文化財保護委員会の開催

- ・第1回 平成30年5月29日(火) 生涯学習センター
内容 平成29年度事業実績報告、平成30年度事業計画
- ・第2回 平成31年2月5日(火) 生涯学習センター
内容 平成30年度事業実績報告、平成31年保護事業計画】

② 知多地方文化財保護委員会連絡協議会 会長：大府市

- ・役員会 平成30年6月29日(金) 午後2時～ 大府市歴史民俗資料館
- ・研修会 平成30年10月17日(水) 午前10時～ 大府市役所、大倉公園等

(2) 愛知県史跡整備市町村協議会

- 総会 平成30年7月11日(水) 岡崎市役所
- 研修会 平成30年11月14日(水) 半田赤レンガ建物
- 尾張地区協議会 平成31年2月7日(木) 春日井市立中央公民館

(3) 文化財保護事業等

①資料整理

- ・民具、文書、考古資料等の資料整理
- ・浦戸区古文書 (H30. 12 寄贈) 整理

② 埋蔵文化財

- 有無照会 1 件 ・北郷中遺跡：土地売却に伴う調査
- 発掘届 8 件 ・鶉の池 A、H 古窯、豆池 A 古窯群 1 件：ガス管理設
- ・奥田石畑製塩遺跡 4 件：(電柱点検 1 件、倉庫新築 1 件、太陽光発電設備 2 件)
 - ・奥田砂原製塩遺跡 1 件：電柱新設・撤去
 - ・坪山池 B 古窯群 1 件：太陽光発電設備
 - ・吉田 A、B 古窯群 1 件：植樹
- 工事立会 5 件 ・鶉の池 A、H 古窯：ガス管理設
- ・奥田石畑製塩遺跡：倉庫新設
 - ・吉田 A・B 古窯群：植樹
 - ・砂之下遺跡：鉄塔撤去
 - ・大御堂寺遺跡：野間荘取壊し (隣接地のため工事立会)
- 確認調査 1 件 ・奥田石畑製塩遺跡：太陽光発電設備
- 新規登録協議 1 件 ・谷南遺跡 (周知の埋蔵文化財包蔵地／散布地／古墳時代・中世)

③展示

- ・「昭和のブリキ製のおもちゃを見てみよう」
〔期間〕 4/28(土)～5/24(木) 〔会場〕 図書館内 展示スペース
- ・「河和海軍航空隊のコンクリート地下壕」
〔期間〕 8/3(金)～29(水) 〔会場〕 生涯学習センター 展示ギャラリー
見学会「河和海軍航空隊の跡地めぐり」(展示企画の一部として実施)
- ・「レコードジャケットからよみがえる青春」mini 展示
〔期間〕 10/27 (土)～11/29(木) 〔会場〕 図書館内 展示スペース
- ・「昭和の”あのマンガ” に登場する道具」
〔期間〕 11/3(土)～25(日) 〔会場〕 生涯学習センター展示ギャラリー
- ・「布土山車 模型展」ONE 展示
〔期間〕 12/18(火)～2/28(金) 〔会場〕 生涯学習センター情報工房前
- ・「お年玉切手シート 平成組」
〔期間〕 1/8(火)～24(木) 〔会場〕 図書館内 展示スペース
- ・「昭和初期のお雛様に会いに来て」
〔期間〕 2/8(金)～28(木) 〔会場〕 図書館内 展示スペース
- ・「知っていますか？ 吉田古窯群」
〔期間〕 3/6(水)～4/24(水) 〔会場〕 生涯学習センター展示ギャラリー

④教室・講座

- ・「河和海軍航空隊の跡地めぐり」
第 1 河和海軍航空隊の防空指揮所跡などの現存する遺構を見学した。
講師 山下 泉 氏
日時 平成 30 年 8 月 11 日(土)

参加者 30人

・「ふるさと歴史教室 地域の歴史再発見 一布土地区一」

講師 曲田浩和、高部淑子、津田豊彦

日時 平成30年9月22日、29日、10月6日、13日(土)

参加者 25人

⑤文化財防火訓練

日時 平成31年1月24日(木)

会場 大御堂寺

内容 野間保育所園児による防火啓発、出火通報(119番使用)訓練、放水訓練、
消防車・救急車見学、消火栓訓練

参加者 78人

⑥補助事業

・町補助金(布土大池組山車車輪修理)

・その他財団等の助成金(東海東京財団 上村組保存会採用)

⑦水野屋敷記念館

・花見休憩所(総来館者137名)、桜ライトアップ

・工作教室(17人参加)

・タウンマラソン休憩所

(4) 施設維持管理

① 布土郷土資料室 台風21号により破損した屋根瓦修繕

② 水野屋敷記念館

③ 河和城跡 草刈、伐採(河和区、生涯学習課)

④ 第1河和海軍航空隊防空指揮所 草刈(文化財保護委員、生涯学習課)

第4 社会体育事業

1 実施した主な事業

(1) スポーツ推進委員

① スポーツ推進委員会

年7回の定例会、行事に応じた臨時委員会等を設け、スポーツ教室・大会の企画運営を行うとともに、住民スポーツ振興のための指導助言等を行った。

② スポーツ及びレクリエーションの教室・大会等

ア カローリング出前講座

期 日 平成30年8月20日(月)、8月24日(金)

会 場 奥田小学校体育館、河和小学校体育館

イ 第20回美浜町ふれ愛ペタンク大会(美浜町体育協会ペタンク部と共催)

期 日 平成30年9月24日(月・祝)

会 場 美浜町総合公園グラウンド

参加者 6学区 213名

ウ 美浜スポーツ・レクリエーション祭2018

期 日 平成30年12月16日(日)

会 場 美浜町総合公園体育館

内 容 カローリング

参加者 64名

エ みはまスポーツクラブ

年5回の運営委員会、年8回の企画部会等を通して、みはまスポーツクラブの運営に参画した。また、「月に一度のカローリング」教室を企画・運営し、年12回開催した。

オ その他スポーツ及びレクリエーション事業への運営補助

その他、町主催等のスポーツ及びレクリエーション活動への運営補助等を行った。

③ その他の研修会・研究大会等

ア スポーツ推進委員愛知大会

期日 平成30年6月16日(土)

会場 日本ガイシスポーツプラザ

イ 三町スポーツ推進委員交流会

期日 平成30年7月22日(日)

会場 ビアシティ南知多

ウ 知多地区スポーツ推進委員交流会

期日 平成30年8月18日(土)

会場 武豊町総合体育館

エ 愛知県スポーツ推進委員研修会

期日 平成30年9月29日(土)

会場 新城文化会館

オ 知多地区スポーツ推進委員研修会

期日 平成31年1月26日(土)

会場 メディアス体育館ちた(知多市民体育館)

カ 第66回東海四県スポーツ推進委員研究大会

期日 平成31年2月1日(金)～2日(土)

会場 愛知県豊橋市・蒲郡市

(2) スポーツ大会の開催

スポーツ及びレクリエーションの大会を通して健康と体力の保持・増進を図ることを目的に、開催した。

ア 岡本綾子杯第29回美浜町民ふれ愛チャリティーゴルフ大会

期日 平成30年7月2日(月)

会場 新南愛知カントリークラブ 美浜コース

参加者 121名

イ 第13回愛知県市町村対抗駅伝競走大会

期日 平成30年12月1日(土)

会場 愛・地球博記念公園

参加者 監督、コーチ、選手18名

成績 町村の部 第7位

ウ 第33回美浜タウンマラソン

期 日 平成31年1月20日（日）
会 場 美浜町総合公園体育館周辺
申込者 911名
参加者 754名

エ 平成30年度 第1回美浜町ソフトバレーボール大会

期 日 平成30年6月24日（日）
会 場 美浜町総合公園体育館
参加者 20チーム・93名

平成30年度 第2回美浜町ソフトバレーボール大会

期 日 平成31年3月10日（日）
会 場 美浜町総合公園体育館
参加者 22チーム・109名

オ 第1回みはまカローリング大会

町内において広く定着してきた「カローリング」の大会を、平成30年度より初めて開催した。

期 日 平成31年2月16日（土）
会 場 美浜町総合公園体育館
参加者 49名

(3) トレーニング室運営事業

体格・体力を測定し、個人評価を基に効果的なトレーニング方法の指導を図るため、トレーナーをトレーニング室に配置した。また、正しく安全に機器が取り扱えるよう、週4回の利用者講習会を開催した。

トレーニング相談 随時
講習会受講者数 261人
年間利用者数 延べ12,565人

(4) 体力測定

自分の体力年齢を把握し、今後のスポーツ活動に活かすための体力測定を行った。

期日 平成30年10月11日（木）
会場 美浜町総合公園体育館

(5) 美浜町スポーツリーダーバンク制度

スポーツの指導を希望する町内の団体へ指導者を派遣し、スポーツの推進・振興を図るための制度で、下記のとおり派遣を行った。

派遣団体数 4団体
派遣指導者数 延べ9名
派遣種目 カローリング・駅伝

(6) 学校施設（スポーツ施設）開放事業

【学校別利用団体数】

学 校 名	体育館	グラウンド	柔剣道場
布 土 小 学 校	4	3	—
河 和 小 学 校	4	2	—
河 和 南 部 小 学 校	4	1	—
野 間 小 学 校	4	2	—
奥 田 小 学 校	7	2	—
上 野 間 小 学 校	7	2	—
河 和 中 学 校	8	—	3
野 間 中 学 校	9	—	2
合 計	47	12	5

【学校施設（スポーツ施設）開放月別利用状況】

月	布土小学校		河和小学校		河和南部小学校		河和中学校	
	体育館	グラウンド	体育館	グラウンド	体育館	グラウンド	体育館	柔剣道場
4	216	108	364	66	180	46	102	103
5	153	424	349	15	150	64	100	120
6	182	161	446	10	162	129	112	101
7	—	276	495	140	89	60	110	160
8	—	478	813	350	137	40	97	145
9	—	126	452	15	127	71	57	105
10	—	180	222	54	91	40	67	113
11	550	74	235	930	108	45	115	110
12	209	291	252	58	80	46	104	103
1	182	160	406	20	95	49	117	78
2	161	182	404	15	82	97	68	77
3	59	182	237	20	65	34	84	128
合計 (人)	1,712	2,642	4,675	1,693	1,366	721	1,133	1,343
月	野間小学校		奥田小学校		上野間小学校		野間中学校	
	体育館	グラウンド	体育館	グラウンド	体育館	グラウンド	体育館	柔剣道場
4	297	129	493	279	315	289	533	130
5	333	98	468	192	419	163	602	150
6	317	164	466	174	374	215	659	169
7	658	131	479	223	—	109	589	105
8	1,065	259	1,241	705	—	152	400	116
9	334	200	729	246	—	222	513	124

10	141	452	695	177	—	163	600	133
11	67	169	373	158	—	151	344	142
12	231	93	494	171	229	306	443	94
1	192	203	430	147	290	337	398	78
2	270	283	458	139	521	226	274	116
3	121	109	683	194	96	211	332	68
合計 (人)	4,026	2,290	7,009	2,805	2,244	2,544	5,687	1,425

(7) 体育協会

町社会体育行事の主体となる美浜町体育協会へ活動費を助成し、各種大会や教室を開催することで、町のスポーツ普及振興にあたった。

【体育協会年間行事実績】

所属団体	春季大会	秋季大会	その他大会等
野球部	4/15～6/2	8/26～11/25	
ソフトボール部	4/22～5/20	10/7～10/21	春季壮年大会5/27 秋季壮年大会9/16
サッカー部	夏季大会 6/23～7/21	冬季大会 11/10～12/1	
9人制レディース バレーボール部	5/27	10/21	変則6人制大会2/24
6人制バレーボール部	男子の部5/13 女子の部5/20	男子の部12/1 女子の部12/2	
バドミントン部	6/17	11/18	冬季大会2/17
卓球部	4/15	9/2	卓球教室 9/26・10/3・10・17 全美兵大会2/3
硬式テニス部	5/20	11/18	硬式テニス教室 7/14・21・8/4・11 早春大会3/3
ソフトテニス部	中学の部4/29 一般の部5/6	一般の部9/2 中学の部9/23	シングルス大会3/24
グラウンド・ゴルフ部	6/19	9/11	月例会 毎月第3火曜日
太極拳部			太極拳教室 5/17・24・31・6/7
ペタンク部	夏季大会 7/14	冬季大会 11/24	町ふれ愛大会9/24
ゴルフ部	4/24	11/20	

(8) スポーツ少年団

ソフトボール1団・剣道2団・サッカー1団・柔道1団・卓球3団・空手道1団・バスケット1団・軟式野球1団・ハンドボール1団・バレーボール1団の計13団体に活動費を助成し、スポーツ少年団の育成・充実を図った。

(9) みはまスポーツクラブ(総合型地域スポーツクラブ)

美浜町・日本福祉大学が連携し、平成24年9月23日(日)に設立したみはまスポーツクラブでは、両者による協働出資・運営により下記のサークル・教室等の各種事業を行い、普及推進に努めた。

① 総会及び各種会議

ア 総会

期日 平成30年5月19日(土)

会場 日本福祉大学美浜キャンパス Sports Lab SALT0

イ 運営委員会・企画部会

年5回の運営委員会、年8回の企画部会、必要に応じての臨時会議を設け、運営方針の決定や事業の承認、サークル・教室の企画・立案等を行い、クラブの運営を行った。

② サークル・教室等の事業

ア サークル・教室

ボッチャ、スナッグゴルフ、ノルディックウォーキング、カラーリング、小学生トレーニング、歩き方トレーニング、キッズウェルネス、陸上、自力整体、ヨガ、骨盤調整体操、エアロビクス、バレエエクササイズ、子どもスポーツ体験、健康運動の全25サークル・教室を開催した。

【年度別サークル・教室開催状況】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
サークル・教室数	14	30	26	25
回数(延べ)	176	322	425	616
参加者数(延べ)	2,941	5,291	7,523	7,716

イ 広報活動

みはまスポーツクラブの周知・普及に努めるため、日本福祉大学祭及び町産業まつりにおいて、活動内容等の紹介を行った。また、みはまスポーツクラブのホームページを作成・運用し、活動内容・状況等の発信を行った。

③ 独立化(法人化)に向けた検討

ア 平成30年7月18日(水)第2回運営委員会

- ・独立後の法人格を「一般社団法人」とし、取得に向けて各種事項を検討していくことを決定した。

イ 平成30年9月19日(水)第3回運営委員会

- ・一般社団法人の組織体制について検討し、「理事会設置一般社団法人」とすることを決定した。

ウ 平成30年12月19日(水)第4回運営委員会

- ・法人の役員(理事・監事)に就任する予定の方について承認し、今後の検討事項につ

いては、新法人の役員で構成する「設立準備委員会」にて行うことを決定した。

エ 平成31年2月13日（水）第5回運営委員会

- ・設立準備委員会にて検討・決定した事項の報告をし、法人の設立年月日を「平成31年4月1日」とすること及び以降のスポーツクラブ事業については新法人に引き継ぐことを確認した。

(10) 美浜町スポーツ推進計画策定

これからの本町におけるスポーツ施策のあり方を示す「美浜町スポーツ推進計画」を平成30年度～令和元年度にかけて策定する。

① 各種会議及び事業

ア 第1回策定委員会・作業部会

期日 平成30年7月4日（水）

会場 美浜町役場 3階 大会議室

内容 策定委員会・作業部会の発足、スポーツ推進計画策定について

イ 先進地視察

期日 平成30年7月31日（火）～8月1日（水）

場所 和歌山県上富田町・田辺市

内容 各種スポーツ施策やスポーツ施設の利活用における先進的事例の視察

ウ 第2回策定委員会

期日 平成30年10月24日（水）

場所 美浜町保健センター 2階 講義室

内容 先進地視察について、アンケート・ヒアリング調査について

エ 美浜町スポーツ推進計画策定のための町民意識調査（アンケート）の実施

期間 平成30年11月12日（月）～26日（月）

対象 町内在住の18歳以上の町民2,200名（無作為抽出）

方法 調査用紙を郵送

オ 美浜町スポーツ推進計画策定のための団体意識調査（ヒアリング・アンケート）の実施

期間 平成31年1月10日（木）～27日（日）

対象 美浜町スポーツ推進計画策定委員の所属する団体

方法 団体関係者から直接聴取（ヒアリング）・調査用紙を送付（アンケート）

カ 第3回策定委員会

期日 平成31年3月27日（水）

会場 美浜町役場 3階 大会議室

内容 進捗状況について、スポーツ推進計画策定のスケジュールについて

(11) スポーツ庁事業「平成30年度障害者スポーツ推進プロジェクト」

スポーツ庁事業の一環で、障害者の継続的なスポーツの実施促進に向けた環境整備のモデルをつくる「障害者スポーツ推進プロジェクト（地域の課題に対応した障害者スポーツの実施環境の整備事業）」を行った。

① 各種会議及び事業

ア 第1回実行委員会

- 期日 平成 30 年 8 月 3 日 (金)
 会場 美浜町役場 3 階 中会議室
 内容 実行委員会の発足、障害者スポーツ推進プロジェクトについて
- イ 美浜町障害者スポーツイベント「パラスポーツを体験しよう！」
 期日 平成 30 年 11 月 3 日 (土・祝)
 会場 日本福祉大学美浜キャンパス Sports Lab SALT0
 内容 パラスポーツ体験等 (ボッチャ・パラバドミントン・ゴールボール・フライングディスク・車いすバスケットボール)
- ウ 障害のある人への配慮を工夫したスポーツ施設利用マニュアル (DVD) 撮影
 期日 平成 30 年 11 月 24 日 (土)
 会場 日本福祉大学美浜キャンパス Sports Lab SALT0
- エ 第 2 回実行委員会
 期日 平成 31 年 2 月 28 日 (木)
 会場 美浜町役場 3 階 中会議室
 内容 障害者スポーツ推進プロジェクト事業の進捗管理・評価について

2 スポーツ施設の運営・管理

- (1) 総合公園体育館、総合公園グラウンド、総合公園テニスコート
 第 2 町民グラウンドの施設運営・維持管理を行った。

- (2) スポーツ施設利用状況

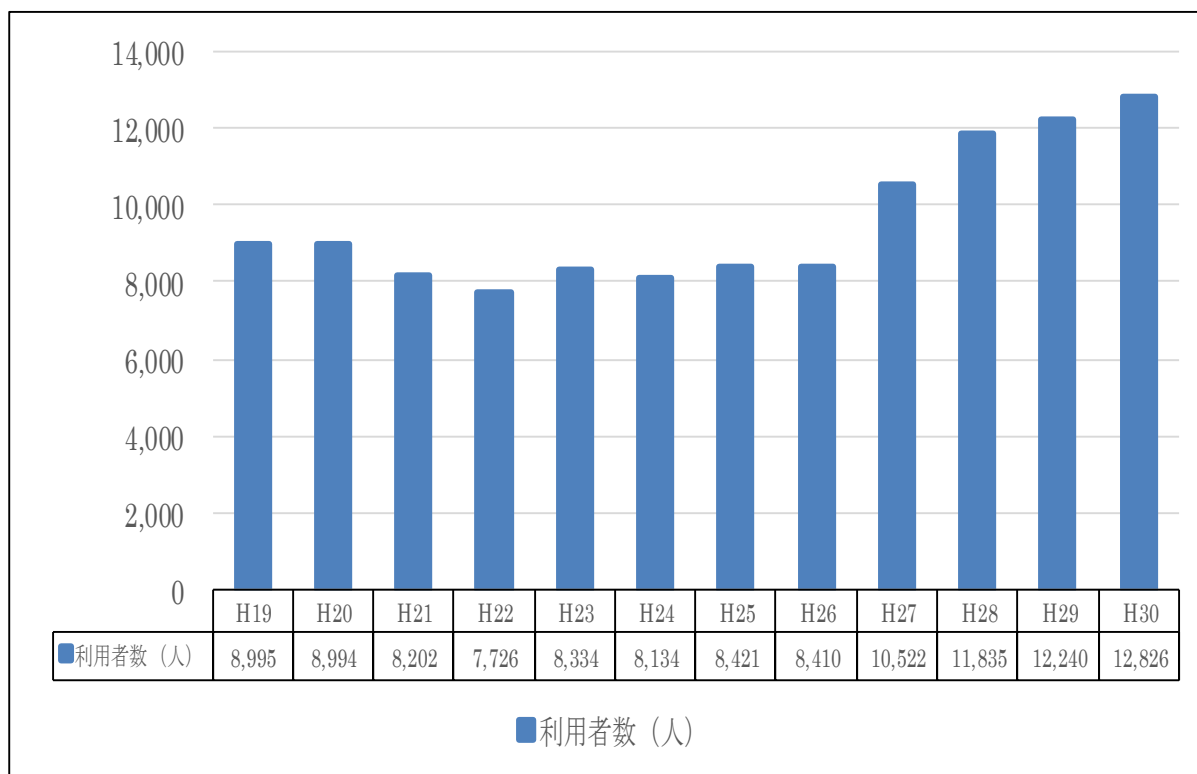
スポーツ施設の利用は約 11 万人となっており、このうちトレーニング室利用については、機器の更新及び増設の効果により、年々増加傾向にある。また、県内外の大学など各種団体の合宿等によるスポーツ施設の利用も、例年に引き続き見受けられた。

【スポーツ施設月別利用状況】

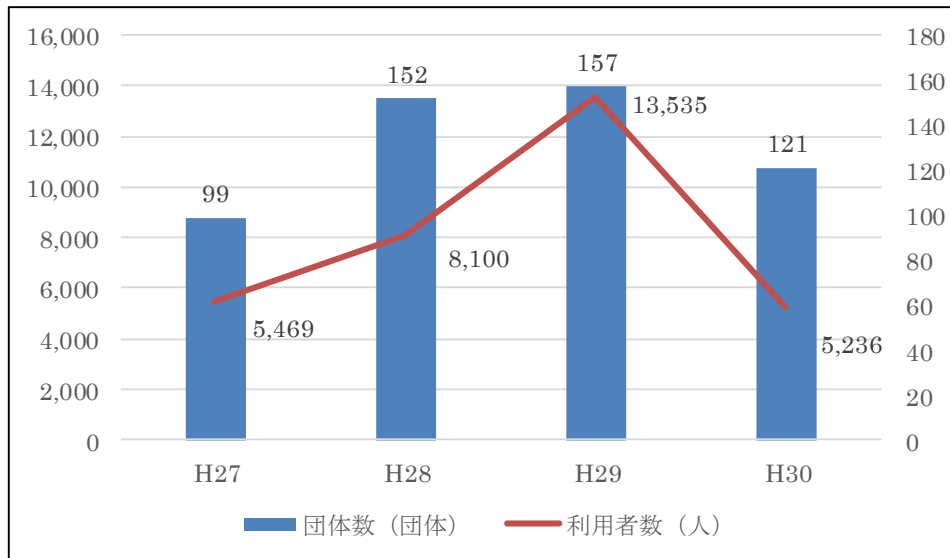
月	総合公園体育館					
	メインアリーナ・サブアリーナ・ 研修室・和室		トレーニング室			利用者数合計 (a) + (b)
	件数	人数 (a)	利用者数	講習受講者数	小計 (b)	
4	189	4,752	1,043	34	1,077	5,829
5	182	4,587	1,163	28	1,191	5,778
6	200	5,262	1,158	36	1,194	6,456
7	206	6,780	1,177	18	1,195	7,975
8	168	3,681	1,082	16	1,098	4,779
9	228	4,573	1,118	20	1,138	5,711
10	298	8,595	1,083	23	1,106	9,701
11	243	15,450	1,018	18	1,036	16,486
12	190	6,223	775	12	787	7,010
1	155	4,078	907	12	919	4,997
2	208	4,505	924	26	950	5,455
3	239	5,979	1,117	18	1,135	7,114
合計	2,506	74,465	12,565	261	12,826	87,291

月	グラウンド					総合公園 テニスコート		野間中学校グラウンド ドナイター設備	
	総合公園グラウンド		第2町民グラウンド		利用者数合計 (c) + (d)	件数	人数	件数	人数
	件数	人数 (c)	件数	人数 (d)					
4	20	1,082	5	184	1,266	150	780	12	184
5	20	992	4	225	1,217	140	808	16	269
6	21	793	0	0	793	109	612	17	275
7	18	654	1	12	666	119	767	12	182
8	27	867	9	229	1,096	123	740	4	38
9	17	5,633	2	60	5,693	96	676	11	165
10	24	680	4	182	862	142	740	17	308
11	19	1,104	2	100	1,204	109	677	15	270
12	17	1,040	2	60	1,100	83	425	8	135
1	21	1,595	4	150	1,745	65	361	2	20
2	9	567	3	96	663	79	540	8	130
3	14	634	7	166	800	101	630	4	40
合計	227	15,641	43	1,464	17,105	1,316	7,756	126	2,016

【トレーニング室の利用者数推移】



【合宿等によるスポーツ施設利用状況】



第5 図書館運営事業

1 美浜町図書館協議会

開催日 平成30年4月13日 (金)
 協議事項 ・会長及び副会長の選任
 ・美浜町子ども読書活動推進計画 (第二次) について

開催日 平成30年7月6日 (金)
 協議事項 ・平成29年度の実績報告について
 ・美浜町図書館の現況について
 ・平成30度事業計画について

2 図書館の現況

・平成31年3月31日現在の蔵書数	158,010点
・平成30年度貸出人数	36,844人
・平成30年度貸出点数	182,509点
・平成30年度資料購入点数	5,628点
・平成30年度来館者数	83,990人

3 図書館活動

心を育む館として、町民の豊かで充実した暮らしの一助になるような利用をされる図書館を目指して、幼児から高齢者までの幅広い要求に応えられる資料の充実や読み聞かせ等の各種事業を実施した。

(1) 読書週間イベントの開催

① 子どもの読書週間行事 (子ども読書週間4月23日～5月12日)

・日本福祉大学児童文化部「あかとんぼ」による人形劇
 「しらゆきひめ」

期 日 平成30年4月22日 (日)

参加者 大人11人、子ども16人

・こいのぼりにぺったん

期 日 平成30年4月26日 (木)、28日 (土)

参加者 子ども25人

・とくべつおはなし会

ぶっくふれんずによるとくべつおはなし会を行った。

期 日 平成30年5月5日（土）

参加者 大人8人 子ども7人

・「八朔さん」ウクレレ・ライブ

期 日 平成30年5月12日（土）

参加者 大人30人、子ども20人

② 秋の読書週間行事（秋の読書週間10月13日～11月11日）

・古本リサイクル市

家庭で不要となった本を集め、必要な方に持ち帰っていただいた。

開催期間 平成30年10月13日～25日

配布冊数 884冊

配布人数 174人

・ハーモニーキッズ歌と踊り

期 日 平成30年10月20日（土）

参加者 大人45人、子ども5人

・除籍雑誌等の無料配布

図書館、体育館で除籍の雑誌等を無料配布した。

開催期間 平成30年10月27日～11月4日、11日

配布冊数 1,946冊

配布人数 385人

・とくべつおはなし会

ぶっくふれんずによるとくべつおはなし会を行った。

期 日 平成30年11月17日（土）

参加者 大人13人、子ども13人

③ その他

・朗読音楽劇

期 日 平成30年6月30日（土）

出演者 加藤五十鈴

のりことマンボウ

参加者 大人30人、子ども20人

場 所 水野屋敷記念館

・夏休みこどものワークショップ

期 日 平成30年8月8日（水）

内 容 マラカス作り（23人参加）

ブーメラン作り（21人参加）

びゅんびゅんセーバー作り（21人参加）

・ピアノ連弾と朗読

プロコフィエフ音楽物語「ピーターと狼」の演奏と朗読を行った。

期 日 平成30年8月23日（木）

参加者 大人25人、子ども15人

・ヴァイオリンにチャレンジ！

期 日 平成30年8月29日（水）

参加者 大人16人、子ども30人

・よるの図書館コンサート

夜間の図書館を利用し、5グループによる音楽ライブを行った。

期 日 平成30年11月4日（日）

参加者 大人30人、子ども4人

・おりがみ教室

大人向けに干支「いのしし」、子ども向けにクリスマスリースとサンタづくりを行った。

期 日 平成30年12月8（土）（子ども向け）、23日（日）（大人向け）

場 所 情報工房

講 師 豊丘折り紙クラブ 滝本二三子氏

参加者 大人16人、子ども12人

・バレンタインカード作り

図書館情報工房にてバレンタインカード作りを行った。

期 日 平成31年2月9日（土）

参加者 大人10人、子ども5人

(2) 保育所・小中学校との連携

・ブックトーク（随時）

図書館運営指導員等が、町内の小学校に出向いて、テーマに沿った本を紹介し、読書意欲の喚起を図った。

平成30年 7月 4日～6日 上野間小学校 1～6年

平成30年 9月 7日 河和南部小学校3～6年

平成30年 9月10日 上野間小学校6年

平成30年10月 3日～4日 河和小学校3～4年

平成30年10月10日 野間小学校2～4年

平成30年10月16日 上野間小学校6年

平成30年10月24日 野間小学校1年、5～6年

平成30年11月 6日 上野間小学校4年

平成30年12月11日 河和小学校2年

平成31年 1月22日 布土小学校1～3年

・図書館見学（6月～7月）

町内及び町外の小学生が図書館を見学した。

平成30年6月 5日 上野間小学校3年生 29人

平成30年6月 8日 河和南部小学校3年生 7人

平成30年6月15日 南知多町 大井小学校2年生 8人

平成30年6月19日 河和小学校3年生 31人

平成30年6月20日 野間小学校3年生 15人

平成30年6月22日 布土小学校3年生 18人

平成30年6月26日 河和小学校3年生 32人

平成30年7月 4日 奥田小学校3年生 24人

・職場体験学習

町内中学校と南知多町立内海中学校及び県立半田農業高校の生徒が図書館で職場体験を行った。

平成30年8月2、3日 野間中学校2年生 3人

平成31年1月16～18日 河和中学校1年生 3人

・子ども司書体験

町内小学生の図書館司書体験希望者の受け入れをした。

平成30年7月25日 参加 小学生7人

・ぐるぐるサービス

保育園・小中学校・児童クラブ・子育て支援センターへの貸出資料の集配

（毎週水曜日）

実施件数 169件

・読書感想画展〈平成31年1月26日～2月21日〉

町内小中学生の作品70点をギャラリーに展示した。

・年長児絵画展

町内6保育所及び知多大和幼稚園の年長児の絵画作品を展示した。

平成30年 5月26日～ 6月28日 奥田保育所

平成30年 6月30日～ 7月26日 上野間保育所

平成30年 7月28日～ 8月30日 河和北保育所 青組
 平成30年 9月 1日～ 9月27日 河和北保育所 緑組
 平成30年 9月29日～10月25日 野間保育所
 平成30年10月27日～11月29日 知多大和幼稚園
 平成30年12月 1日～12月26日 布土保育所
 平成31年 1月12日～ 2月11日 布土保育所

- (3) 日本福祉大学図書館との連携
 平成22年4月1日より町図書館と日本福祉大学図書館との間で相互貸借を実施している。
 〈平成30年度実績〉 貸出 0件 借入 1件
- (4) ブックスタート事業「はじめまして絵本」
 平成23年度に、美浜町図書館開館10周年を記念して始めたブックスタート「はじめまして絵本」事業を平成30年度も引き続き実施した。
 保護者に本を介して子どもと楽しいひとときを感じてもらい、心安らぐ子育ての時間を持つきっかけを作り、また、親子とも本への関心を深めることにより、将来にわたり、図書館の利用率を高めるため、4か月児には健診時に絵本をプレゼントし、1歳6か月児には、引換券を渡し、図書館に来館していただき絵本をプレゼントした。
 〈実績〉 4か月 102人 1歳半 118人
- (5) おはなし会の開催
 読み聞かせボランティア団体（海の子文庫、空とぶじゅうたん、ぶっくふれんず）及び図書館職員による本、紙芝居の読み聞かせを館内のお話のへやで、毎週木曜日と第2、4土曜日に開催した。
 開催回数 74回 参加者延べ人数：1,436人

第6 学校給食センター管理運営事業

1 給食センター運営委員会

開催日 平成30年6月22日（金）
 協議事項 給食センターの管理・運営の現状について

2 学校給食の状況

学校給食は、児童生徒の心身の健全な育成を目指し、学校給食法に基づいた学校教育の一環として、栄養のバランスを配慮した安全で衛生的な食事の提供を行った。
 また、児童生徒に栄養教諭・学校栄養職員が行う、食に関する指導を通して、良き人間関係の育成と食事のマナーの習得についても意識させた。

- (1) 学校給食対象校及び給食数（平成30年度末基本食数）

小学校	6校	1,130人
中学校	2校	642人
(給食センター)		17人
計	8校	1,789人

- (2) 年間給食回数 190回（8校平均）

- (3) 延べ給食数 322,327食

- (4) 給食1食当りの費用内訳（消費税及び地方消費税含む）

区分	主食代	牛乳代	副食代	計
小学校	52円24銭	51円99銭	125円77銭	230円
中学校	61円08銭	51円99銭	146円93銭	260円

- (5) 給食費の収納

小・中学校及び給食センター、学校教育課が協力連携し収納事務を円滑に処理するため、美浜町学校給食費収納要領（平成23年4月1日施行）を制定した。

・平成30年度給食費未納額 29,380円（累計258,510円）

3 食に関する指導

- (1) 全体指導

食に関する基本的な知識や、心身ともに健康な生活を送るため、学校給食法の目標を達

成できるよう栄養指導等を行った。

- ① 特別活動（学級活動）
児童生徒の食への関心を高め、健康の自己管理能力を育成するために行った。

計62学級実施（48回）

対象学年	指導内容
小学校 1年生	給食の秘密を知ろう
2年生	野菜を食べよう
3年生	魚を食べよう
4年生	バランスよく食べよう
5年生	米を見直そう
6年生	食生活を見直そう
中学校 1年生	朝食の大切さを知ろう
2年生	カルシウムをしっかりとろう
3年生	考えて作ろう 選ぼう 私の昼食

- ② 食育の日
毎月19日を「食育の日」とし、地場産物を使った郷土料理の学校給食を行った。
- ③ 愛知を食べる学校給食
地場産物への理解や環境に配慮することのできる児童生徒を育成する目的で、6月は「愛知を食べる学校給食の日」、10月は「美浜町を味わう学校給食の日」（中学校給食訪問）のテーマで行った。
- ④ 学校給食週間
「地元を受け継がれた産物を味わおう ～正月の行事食 おせち料理～」をテーマとして、愛知県の郷土料理を知り、地元の産物やそれに関わる人々に感謝する心、郷土を愛する心を育めるように行った。（小学校給食訪問）
- ⑤ 卒業祝い給食（小学校6年生、中学校3年生）
卒業間近に仲間と楽しく会食することを目的にして行った。
- ⑥ セレクト給食（全児童生徒）
料理を選択する楽しみをもたせ、7月と12月に行った。

(2) 個別指導

個別の児童生徒の状況に則した指導を行うことで、充実した学校生活を送れるよう配慮した。

- ① 食物アレルギーをもつ児童生徒とその保護者への指導
該当児童生徒とその保護者に面談を行い、毎月、詳細な献立表を配付した。そして、該当食材を除去した除去食を提供した。
- ② 肥満傾向児童への指導
食事を含む生活習慣の改善を図るため、該当児童生徒とその保護者を対象に食事指導や生活指導を行った。

(3) 家庭・保護者との連携・啓発

食育を推進するため、家庭と連携するとともに啓発を行った。

内容

学校保健委員会	町内小中学校2～3回
料理教室	夏休み親子料理教室 7月27日(金)
学校給食試食会	町内全小学校5回
献立表、給食だより	毎月献立表と、給食だより「手t o手」の食育情報を掲載

VII 総合評価

平成30年度当初に計画した事業を予定どおり実行できたことにより、教育委員会を活性化することができました。

美浜町第5次総合計画及び大綱に示された事項だけでなく、委員が参加できる各種委員会、協議会には委員全員が積極的に参加し、会議の活性化を図ることができました。

「みはまの教育・合い言葉」の推進も目標に示して、委員自らがあいさつの中で啓発し、その普及に努めました。

また、総合教育会議も円滑かつ適切に行われ、美浜町小中学校再編のための基本構想や統廃合の現状と課題、また児童生徒数の推移や小中学校の今後の構想についてなど共有することができました。

さらに、人口減少や少子高齢化が加速化する中、第5次美浜町総合計画において「人が学び合い、育ちあうまちづくり」の実現に向けて掲げている施策の中から、美浜町として喫緊の課題として対応すべき目標を掲げ、今後の本町教育はどうあるべきなのかを、首長ともども真剣に考え、その実現に向けて積極的に取り組んで参りたいと考えております。

評価者

美浜町教育委員会

教育長	山本 敬
職務代理	川上 英雄
委員	石垣由貴子
委員	神谷 英明
委員	齋藤 正吉
委員	大岩絵里子
委員	新美 達己

Ⅶ 点検評価委員による評価

石田さへ子 委員（前美浜町教育委員）

2011年大津市でのいじめ事件がきっかけで、新教育委員会制度が導入され4年目になりました。代表であった教育委員長が廃止され、教育長が最高責任者となったことで、教育全般において一層機能が迅速に発揮されるようになったと思います。第5次美浜町総合計画の施策・大綱の策定など各分野において、積極的に取り組まれ成果をあげられていることに大いに評価させていただきます。

以下、評価委員として述べさせていただきます。

「みはまの教育・合い言葉」は、子供たちが成長していくうえでぜひ身につけさせたいという思いで美浜町教育委員会が作った標語で、他の市町に誇れるものだと思います。昨今では、子供を取り巻く大人の意識改革が話題になっています。そこで、子供たちにしっかきり学ばせることにより、大人も変わってくるのではないかと、学校では毎年項目を決めて指導され、また小中学校の総会などにおいて、教育委員が発信されております。今後もさらなる啓発に努めていただきたいと思います。

いじめの基本方針が策定されましたが、いじめを根絶することは難しい永遠の課題です。各小中学校で児童生徒、保護者にアンケートを実施し、早期発見に努められています。しかし、いじめなのかそうでないかの判断で見過ごし、悲しい思いをしている児童生徒がいることも知っておかなければなりません。教育委員会としても、今以上に児童生徒に寄り添った対策をしていただきたいと思います。

生涯学習講座の「子供・一般対象教室」や自主的に自ら運営する「マイプロデュース・マイスタディ講座」が前年に比べて参加者が減少しているのが少し残念です。しかし、「乳児期すくすく子育て講座」では参加者が増加していることは、子育て中の親子さんにとって不安を少しでも和らげ安心して子育てできる内容が工夫されている結果だと思います。今後も有意義な講座を計画していただきたいと思います。「寿大学」では、60歳以上の方が生きがいをもって運営されており、高齢者が地域に出てコミュニケーション作りの機会になっていると思います。

みはまスポーツクラブを立ち上げたことにより、このクラブの目的である子供から高齢者までの生涯スポーツとして、ニーズに合った企画をされ、年々参加者が増加していることは立ち上げられた方々の並々ならぬ努力の成果だと思います。今後も健康でスポーツの機会が少ない人にも楽しんで参加してもらえぬ企画を期待しています。

また、スポーツ推進委員による従来のペタンク大会だけでなく、出前講座をし開催にこぎつけた「カローリング大会」を、今度も気軽にできるニュースポーツとして地域に根付いていくことに期待しています。

日本福祉大学は、町として誇れる存在で、みはまスポーツクラブでの連携は、スポーツ科学部が新設されたことにより専門的な取り組みを学ぶことができ、大いに期待できると思います。また、インターンシップ制度により、子ども発達学部の学生が各小中学校に出向くことで、学校行事等において大きな力になっていると思いますので、継続することを願います。

学校給食センターでは、アレルギーの児童生徒さんにもきめ細かな対応をされており、成長に合わせた献立を立てられていると思います。また、母親代表に給食センターの取り

組みを丁寧に説明し、意見交換することで安全安心な学校給食を目指していただきたいと思ひます。

近い将来予想されている巨大地震から身を守るためには、美浜町防災マップだけでなく、想定外を意識した訓練が必要となります。各地域と学校が協力し、防災活動に取り組んでほしいと思ひます。

子供たちにとって、安全で安心な住んでよかったと思えるまちづくりを期待しています。

竹内英章 委員（前美浜町立河和中学校長）

社会情勢が大きく動き、それに対応するかのようには教育情勢の変化もスピードを増しています。そのような中、適切に教育行政を進め、着実に取り組まれてこられました。教育委員会におかれましては、子どもたちが、自分たちの学校に誇りをもち、学校を、そして美浜町を愛する子どもたちを育てていただきたい。そして、子どもたちが将来への夢を抱き、充実した幸多き未来の実現ができるよう事業に取り組んでいただくことを強く望みます。

本報告書から、さまざまな、数多くの事業に取り組み、多くの成果をあげていることがわかり、大いに評価されるべきことだと思ひます。以下、評価委員として感じたことを述べさせていただきます。

1 教育委員会運営について

まずは、教育委員の方々が、年間を通して数多くの事業や会議、学校訪問等に出席されていることに、子どもたちの教育に対する熱意を感じ、敬意を表するとともに厚く感謝申し上げます。教育現場の実態を把握し、未来ある子どもたちの教育事業に生かすよう、今後もよろしくお願ひします。

・「みはまの教育・合い言葉」は、わかりやすく、実践的な教育方針ですが、まだまだ広く一般には浸透していないように思ひます。親の教育に対する考え方が多様化している現在だからこそ、この合い言葉を普及し、「みはまの教育」の定着を図っていただきたいと思ひます。

・日本福祉大学との連携については、スポーツクラブや図書館教育での連携だけでなく、学校の教育事業においても、インターンシップやメンタルフレンド、部活動、いじめ・不登校など、多くの活動で連携しています。美浜町にとって日本福祉大学の存在は大きく、今後も教育事業を進める上で、なくてはならないと考えます。今後もより一層連携を深めることができるとよいと思ひます。

2 学校教育について

・国際教育を必要としている今、3名の外国語活動指導員を派遣し、国に先駆け全小学校1年生から英語教育を実施していることは、とても素晴らしいことです。美浜町フレンドシップ草の根国際交流も併せ、美浜町の教育の特色となり得ると考えます。また、近年は、特別支援学級だけでなく、通常学級にも特別な支援を必要とする子どもが多く、各学校でも苦慮しています。その中で、スクールアシスタントを多く配置し、学校を支援していることは、教員の負担を軽減すると同時に、一人一人の子どもたちが安心して、安全に学校生活を送ることに結びついています。今後も、手厚い支援を要望します。

・いじめ・不登校については、今の教育の大きな課題です。いじめ・不登校対策協議会を設置し、各校代表の集まる部会やケースの検討会議の実施。メンタルフレンドの活

用、スクールカウンセラーの配置、そして校内指導体制の整備。さらに新たに「美浜町いじめ問題専門委員会」を設置したことは、この問題を正面で捉え、一人一人の子どもを大切にしようとする町の強い思いを感じます。今後も、早期対応・解決に尽力していただきたいと思います。

・宿泊行事は、子どもたちにとって、とても重要な行事であり、情報教育はこれからの社会で生きていくために必要な教育です。また、営繕工事は子どもたちの安全を確保するためにどうしても必要です。かなりの費用がかかっており、教育委員会として予算の確保に努力されていることを評価します。ただ、今後、児童・生徒数が減少することを見据え、マイナスに考えるのではなく、前向きに捉えた計画・推進が図られることを望みます。

3 社会教育・社会体育事業等について

・生涯学習講座、家庭教育講座、家庭教育推進事業、高齢者学級（みはま寿大学）、文化振興事業等、さまざまな取り組みがされており、多くの町民が参加しています。町当局や各地域のご尽力の賜であり、多くの方が生きがいをもって、生活を送ることができていると思います。このような取り組みは、ご苦勞も多いと思われませんが、今後も活動を継続していただくとともに、より多くの町民が参加できるよう企画・運営に努めていただけたらと思います。また、核家族化が進み、子育てに悩む親御さんも多く、安心して子育てができるよう、子育てにかかわる事業の継続と充実を図っていただきたいと思えます。ただ、これらの事業の参加者の多くが、高齢者や子ども、子どもを育てている親であり、参加する年代が偏っているように感じます。これからの美浜を担う若い人たちや、中堅の年齢の方の参加をいかに増やすかが、今後の課題かと思えます。

・社会体育事業においても、スポーツ推進委員をはじめ、様々な団体のご尽力により、大会や教室が活発に行われています。参加者も年々増加し、スポーツ施設の利用頻度もあがっています。町民の健康・体力向上・親睦などを図るよい機会になっており、改めてスポーツ振興に携わってこられた方々の献身的な活動に敬意を表します。また、社会教育の事業への参加には、消極的な若い年代や中堅の年代の方の参加も多く、町の活性化にもつながっていると思います。日本福祉大学にはスポーツ科学部が開設され、みはまスポーツクラブも法人化に向けた検討が進められています。これらの団体との連携を深め、美浜のスポーツがますます盛んになり、健康な町、明るく元気な町「美浜」の実現を期待しています。

・図書館は、町民が誇ることのできる施設の一つだと思います。インターネットやスマホの普及により、本離れが危惧される中、さまざまな取り組みにより、町民が図書館を訪れる機会を工夫されていることを高く評価します。本に親しみ、読書の楽しさを感じ、喜びを味わうことのできる、豊かな心を育む図書館であってほしいと思います。

・給食センター事業においては、食中毒対応だけでなく、アレルギー対応等、大きな問題もなく運営されているのは、かかわる方々の食に対する安全意識の高さにあると思えます。また、子どもの健全な成長には食の教育は重要であり、今後もセンターと学校が連携して進めていくようにしていただきたいと思えます。

最後に、自分たちの学校や町を愛する子どもを育てるとともに、他地区からも美浜に住みたい、美浜の学校に通いたいと思われる魅力ある教育を、是非、推進していただきたいと思えます。